

長野市民病院
Nagano Municipal Hospital

あした元気になあれ

長野市民病院広報誌

第19号

平成18年 4月15日

長野市民病院 の理念

1. 命のいとおしさを大切に、人間味あふれる医療を提供します
2. 医療水準の向上に努め、高度で良質、安全な医療を提供します
3. 個人の人権と意思を尊重し、情報の開示、説明と同意を基本とする医療を提供します
4. 地域の保健、医療、福祉機関等との機能分担に配慮し、円滑な連携を図ります



▲新入職員研修でAED（半自動除細動器）講習会の様子

指定管理者制度下の新しい体制に移行して

長野市保健医療公社理事長、長野市民病院長 長田 敦夫

当長野市民病院は患者・市民の皆様をはじめ多くの方々のご支援により、また一定の評価もいただき、昨年開院十周年を迎えることができました。只今は第二世代ともいえるべき次の発展段階に入っておりますが、今まで以上にあたたく心が通う接遇と質の高い専門的医療を安全に提供し、さらに信頼される病院を実現したいと思っております。

現在、十九年度中の完成を目指し、より一層市民の皆様のお役に立てるように百床の増床、救急医療部新設、外来部門増設、健診・リハビリセンター部門拡充、患者図書・情報室等の増改築工事が急ピッチで進行しております。

当院はすでに開院時から時代に先駆けて、長野市が第三セクターの（財）長野市保健医療公社に長野市民病院の管理を委託する公設民営方式で運営してまいりました。この度地方自治法が改正され、当保健医療公社が市の指定管理者となり引き続き市民病院を管理代行することになりました。これに伴い長野市長に代わって病院長が公社理事長も兼務することになりましたのでよろしくお願いいたします。指定管理者制度は多様化する住民ニーズに効率的に対応するため、民間的手法を活用しつつ、サービスの向上、経費の節減等を図ることを目的としています。しかし国は財政改革の名の下に、国民のライフラインともいえるべき医療、福祉にかかる費用を削減し、住民には負担増、医療機関には診療報酬の減額という厳しい状況を強いています。

世界一といわれる日本の医療制度の行く末が心配ですが、私も常には市民病院の設立目的と役割を念頭に、市民のための病院として開院以来の経験とノウハウを生かし、医療の質を落とすことなく経営の健全化にも留意して運営してまいります。市民の皆様の一層のご支援をお願いいたします。

増改築工事本格着工 安全祈願祭が執り行われる

病院増床事業が本格着工の運びとなり、一月十三日（金）病院増床事業の現場にて、地権者、設計管理者、工事施行者、長野市職員・病院職員が参加のもと安全祈願祭（神事式）が行われました。

神事式では、修祓、降神の儀、献饌、祝詞奏上、切麻散米、地鎮の儀、玉串奉奠、徹饌、昇神の儀の順で執り行われました。神酒拝戴の後、最後に建築主を代表して長野市生活部戸井田参事、工事施行者を代表して北野建設㈱北野代表取締役副社長より挨拶がありました。



防災訓練実施される

三月二十四日（金）晴天の下、長野市民病院では防災訓練を実施しました。

当日は、火災時を想定し本番さながらに職員が患者さまを装い避難誘導・搬送、けが人への応急手当等を始めとして、避難所においての点呼確認等迅速に訓練が行われました。また、訓練終了後には、消防署の方のご配慮で、消火器の使い方の実技指導も行われました。

昨今、火災のみならず新潟中越地震等さまざまな災害が日本各地で発生しております。災害は昼夜問わずいつ何時起きるとも知れません。病



院は自由に避難できる患者さまだけではないため、職員が日頃から災害に対する意識を持つ事が必要です。



お知らせ

喫煙室の移動について

病院内での喫煙は、三月三十一日までは受動喫煙防止のため、一階喫煙室でのみお願いしておりましたが、健康増進法の施行により、すでに公的施設においては施設内禁煙の情勢となっております。

この度、当院におきましても院内禁煙化に向け、平成十八年四月一日から、現在の一階にあります喫煙室を屋外に移動いたしましたので、皆さまのご理解・ご協力をお願いします。

屋外喫煙所の場所は、正面玄関を出て左方向（長野薬局に向かって）に歩いていただき、従来からあります石彫刻の隣りに設置しました。



2005年度 患者さまアンケート 満足度調査

当院では、患者サービス向上委員会が1月20日から2月2日までの約2週間、外来患者さまに「患者満足度調査」を実施いたしました。患者さまの満足は、医師が患者さまの訴えにどれだけ耳を傾けたかに大きく影響されるようです。（参考文献「実践！患者満足度アップ」前田泉/日本評論社）。そこで今回は、医師のコミュニケーション能力に焦点をあてて、ご意見を戴くことにいたしました。

また、あわせて患者さまをお呼び出しする際の「呼称」につきましても、ご意見を戴きました。（当院では、患者さまを大勢の中からお呼び出しする際は、「さま」とお呼びしております。）

調査の結果は、次のとおりでした。

◆あなたを診察した医師は・・・

		はい	いいえ	どちらでもない 該当しない
医師の コミュニケーション能力	身なりや髪型がきちんとしていた	143	3	5
	化粧の臭いや口臭などはなかった	139	6	1
	「こんにちは。」などあいさつをした	122	17	8
	「どうされましたか。」「その後どうですか。」などと尋ねた	121	15	13
	うなずきながら真剣に話を聴いた	119	13	12
	視線を合わせて話をした	119	20	9
	会話をさえぎられることはあまりなかった	122	16	17
	専門用語が少なく、やさしく説明した	104	18	16
	説明の量は十分だった	99	22	24
	親切で温かく、話しやすい雰囲気だった	115	19	17

◆あなたに対応した看護師は・・・

		はい	いいえ	どちらでもない 該当しない
看護師の コミュニケーション能力	身なりや髪型がきちんとしていた	141	3	3
	化粧の臭いや口臭などはなかった	139	4	4
	「こんにちは。」などあいさつをした	118	14	10
	「どうされましたか。」「その後どうですか。」などと尋ねた	91	33	21
	うなずきながら真剣に話を聴いた	104	13	17
	「それはおつらいでしょう。」などとあなたの訴えに共感した	72	21	41
	視線を合わせて話をした	113	9	16
	会話をさえぎられることはあまりなかった	114	11	16
	専門用語が少なく、やさしく説明した	108	10	24
	笑顔で接した	114	9	16
親切で温かく、話しやすい雰囲気だった	118	8	15	

結果によりますと、医師・看護師ともに全般的におおむね良好な評価をいただきましたが、医師については、「説明の量」や「やさしい説明」が、看護師は「容態を尋ねること」と「患者様への共感」が、相対的に低い評価でした。

これらの結果につきましては、医師・看護師とも認識をあらたにしてまいります。

◆「さま」とお呼びしております。

当院では、患者様を大勢の方の中からお呼び出しする際に、「さま」とお呼びしております。このことについて、下記のうちあなたのお考えの近いものはどれですか

そのまま継続して欲しい。	75
不自然なので、「さん」に統一して欲しい。	48
その他（どちらでもよい、小児科は変）	11

「さま」呼称につきましては、賛否両論があるものの、継続希望のご意見が最多となりました。つきましては、当面、現状のままお呼び出ししたいと考えております。（なお、小児科は不自然と戴きましたご意見につきましては、臨機応変に対応させていただきます。）

上記結果を参考にして、患者さまの満足度向上に一層努めてまいります。
アンケートにご協力をいただきありがとうございました。

第二回長野市民病院市民健康講座

若里市民文化ホールにて開催

去る三月十一日（土）若里市民文化ホールにて、第二回長野市民病院市民健康講座が開催されました。

当日は、行楽日和だったためか、前回より少ない一三五名の方にご参加いただきました。

正午からは前回好評だった医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・理学療法士・医療ソーシャルワーカーによる健康相談、血圧・体脂肪測定、健康に関するパネル展示に加え、今回は理学療法士による「転倒予防教室」、臨床検査技師による簡易血糖測定を行いました。

健康相談では三十五名の方が相談を受けられ、各種健康測定では各々九十名前後の方が測定されました。また、「転倒予防教室」では、二十四名の方が参加されました。

講演会は、午後二時三十分から、昨年と同じく当院の医師と外部講師による二部構成で行いました。まず、「動脈硬化と関連する病気」と題して当院の循環器科丸山隆久統轄科長より講演があり、次に「健康スポーツと予防医療・熟年体育大学の現状と将来」と題して、信州大学大学

院スポーツ医科学分野教授である能勢博先生より講演がありました。両講演とも大変わかりやすいためになったという意見が多く、質疑応答でも活発な意見交換がなされました。今後の課題としては、より多くの市民の皆さまに参加していただけるよう、開催時期や会場の見直し、催し内容の充実などを図っていきたいと考えています。



(当日の総合受付の様子)



(座長の竹前副院長)



(長田病院長あいさつ)



(講師の当院の丸山循環器科統轄科長)



(講師の信州大学大学院能勢教授)



(血圧・体脂肪測定会場)



(健康相談コーナー)



(理学療法士による「転倒予防教室」)



(臨床検査技師による血糖測定・検査説明)



(健康に関するパネル展示)

健康講座 来場者の声

(健康相談)

○親切に相談に乗っていただき、良かった。

○相談時間が短いのが残念だった。

(血圧・体脂肪・簡易血糖測定)

○普段測ったことがないので、とても参考になった。

○デジタル機器による測定の正確性に信頼感をもった。

(「転倒予防教室」)

○自分ではどこをどう動かして良いかわからないので良かった。

(講演会について)

○普段使わない筋力を使って、楽しくできたのでとても良かった。

○インターバル速歩の活かし方に感動した。ぜひ実行したい。

○最新の健康スポーツと予防医療がとてもわかりやすかった。

○前回に引き続き参加したが、健康観が変わった。次回も楽しみ。

これからも、継続して開催して欲しいとの意見を多くいただきました。一方、改善点もご指摘いただきました。貴重なご意見ありがとうございました。

第三回CPC(臨床病理検討会)開催される

去る三月十三日(月)夜に第三回CPC(臨床病理検討会)を開催いたしました。CPCとは、ご家族のご理解により、死後解剖をさせていただいた症例について、病院で行われる、複数の臨床科と病理医や検査医が合同で行う討論形式の症例検討会でありClinico-pathological conference(略称)です。この会には医師だけでなく、検査技師、放射線技師、薬剤師なども参加します。また、開放型病院である当院の趣旨にご理解、ご賛同いただいている、地域の先生方(登録医)にも参加

を頂きました。CPCでは主に普段の検査や画像では分からない希少な病例について取り扱うことが多いですが、今回のCPCでも珍しい症例を扱い、活発な討論がなされました。





「看護の日・看護週間」とは？

毎年5月12日は「看護の日」

そして、12日を含む週の日曜日から土曜日までが『看護週間』です。

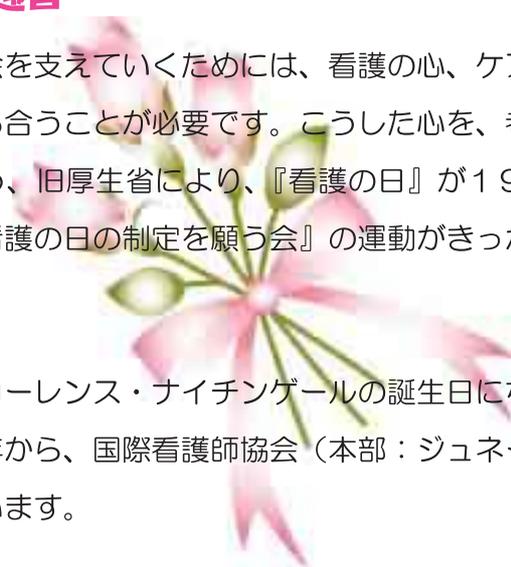


「看護の日」制定の趣旨

21世紀の高齢化社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を私たち一人一人が分かち合うことが必要です。こうした心を、老若男女を問わず、誰もが育むきっかけとなるよう、旧厚生省により、『看護の日』が1990年に制定されました。市民、有識者による『看護の日の制定を願う会』の運動がきっかけでした。

5月12日の由来

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。1965年から、国際看護師協会（本部：ジュネーブ）は、この日を『国際看護師の日』に定めています。



メインテーマは『看護の心をみんなの心に』。気軽に看護にふれていただける楽しい行事が盛りだくさんです。どなたさまもお誘い合わせてお越しく下さい。当院においても、病院の上手なかかり方、リハビリ教室、高校生一日看護師体験等を計画しています。

ホームページやポスターをご覧ください。

期間中の行事

- 5月8日(月) …… 午前9時～11時／玄関にて
血圧・体重・体脂肪測定など。
- 5月9日(火) …… 午前10時・11時（2回）／市民健康ホール
病院の上手なかかり方
- 5月11日(木) …… 午前10時～ 転倒予防教室／市民健康ホール
午前11時～ らくらく動作介助法／市民健康ホール
- 5月12日(金) …… 高校生一日看護師体験／各病棟にて
※各高校より参加



長野市民病院 看護部

ボランティア「はづきの会」

総会開催される

はづきの会 会長 浅川迪子

好天にも恵まれ晴れやかな三月二十五日（土）の午後、市民健康ホールにおきまして、平成十七年度はづきの会の総会が行われました。

当日は、来賓の長田病院長、戸井田事務部長、吉澤看護部長ら病院関係者を始め、会員五十名余りの出席がありました。

長田病院長からは、はづきの会の活動に対して、大変温かい感謝と労いのお言葉をいただき、会員一同なお一層の励みにしていきたいと思えます。

議事終了後に、形成外科の滝医師より講演があり、会員にとって大変意義深い研修になり、これもボランティアの特権とも申しましようか感動のひと時でした。

新年度も、長田病院長をはじめ病院関係者、殊に地域医療連携室の職員の方にはお世話になります。何卒よろしくお願い申し上げます。



「図書コーナー」開設準備中

読まなくなった本を譲って下さい！

この度、病院ボランティア「はづきの会」のメンバーを中心に、病院内へ図書コーナーを設置することになりました。しかしやる気はあっても、本は無いしお金も無い。まさしくゼロからのスタートです。

そこで、患者さまやお見舞いの皆さまから、読まなくなった本をお譲りいただき、少しでも素敵なおコーナーにしていければと考えています。ぜひ、たくさんの方のご協力をお願いいたします。

◎本をお譲りいただくにあたって

- ・小説、漫画本大歓迎です。
- ・内容や汚れの程度などから受け入れられない場合もありますので、お譲りいただいた本の扱いについては、図書ボランティアに一任していただくことをご了承ください。

六月頃の開設に向けてこれから一生懸命準備を進めていきます。皆さまの温かい応援をよろしくお願ひします。どうぞお楽しみに。



「ボランティアコンサート」開催

開催

二月二十一日（火）当院エントランスホールにて、長野市石渡の関屋けいじ様が、ご自身で作詞された歌謡曲を披露してくださいました。

関屋様は、お勤めをされていた会社を定年後、ご自身の時間が取れるようになり、歌謡曲の作詞を行っておられていると言うことです。

また、演歌詞の作成に専念されるため、二〇〇三年から演歌同好会に所属され現在では、日本作詞協会、森田一夫先生主宰のミュージックジャパン、ミックスレコードの会員にもそれぞれなっております。

一昨年六月には、百花繚乱パート2に「義理と人情」でCDデビューされ、昨年八月には「夢蔵」で初ライブを行い、最近では、老人ホームを中心にカラオケコンサートのボランティア活動をされているそうです。

当日は、オリジナル曲も含め、数曲を披露いただき、患者さまを始め参加者にとって大変有意義なコンサートとなりました。



長野高校管弦楽班によるコンサート開催

コンサート開催

三月二十三日（木）、エントランスホールにて、初めてオーケストラによるコンサートが実現しました。演奏していただいたのは、長野高校管弦楽班総勢四十七名。モーツァルト生誕二五〇年を記念して、有名な交響曲第四番と、クラリネット協奏曲（プロ・クラリネット奏者・伝田高広さんが賛助出演）を披露していただきました。

当日は患者さま、お見舞いの方及びスタッフら約二百名が壮麗な演奏に耳を傾け、「とても感動した。」との感想が多く寄せられました。この初めての試みは、素晴らしい患者サービスとして、マスコミにも大きく取り上げられました。ご協力をいただいた同班の皆さんと伝田高広さんに、あらためて厚く御礼を申し上げます。



外来診療担当日一覧

平成18年4月17日現在
長野市民病院

○印は初診担当です

	月	火	水	木	金	専門
内科 (呼吸器科) (消化器科) (循環器科) (神経内科)	○丸山 雅史	山本 寛二	山崎 誓一	○山本 寛二	山本 寛二	長田敦夫 (消化器・肝臓・膵臓) 平井一也 (呼吸器)
	○吉池 文明	吉池 文明	○越知 泰英	-	○中嶋 博幸	今井康晴 (消化器・肝臓) 長谷部修 (消化器・内視鏡)
	平井 一也	○山崎 誓一	平井 一也	山崎 誓一	○平井 一也	丸山隆久 (循環器) 山本寛二 (神経内科)
	○今井 康晴	今井 康晴	○長谷部 修	○立岩 伸之	今井 康晴	越知泰英 (消化器・内視鏡) 花岡 健 (循環器)
	立岩 伸之	○丸山 隆久	丸山 隆久	丸山 隆久	長谷部 修	掛川哲司 (腎臓) 吉池文明 (呼吸器)
	花岡 健	○丸山 雅史	○花岡 健	吉池 文明	花岡 健	立岩伸之 (消化器・内視鏡) 山崎誓一 (呼吸器)
	児玉/越知 (PM)	掛川 哲司	掛川 哲司	○掛川 哲司	○児玉 亮	児玉 亮 (消化器) 丸山雅史 (消化器) 中嶋博幸 (循環器)
小児科	青沼架佐賜 池野 一秀	池野 一秀	青沼架佐賜	池野 一秀	青沼架佐賜	
午前10時以降	信大医師	青沼架佐賜	池野 一秀	青沼架佐賜	池野 一秀	青沼架佐賜 (発達・神経・循環器・心身症) 池野一秀 (免疫・アレルギー)
午後 専門外来 (予約制)	乳児一般健康診査	小児心療内科外来 免疫・アレルギー	小児心療内科外来	免疫・アレルギー 循環器外来	神経外来 小児心療内科外来	
外科 (呼吸器外科)	-	佐近 雅宏	関野 康	-	村中 太	宗像康博 (消化器・胃大腸) 西村秀紀 (呼吸器・乳腺・甲状腺)
	沖田 浩一	関 仁誌	宗像 康博	佐近 雅宏	関 仁誌	関 仁誌 (消化器・肝臓・胆道・膵臓)
	砥石 政幸	西村 秀紀	砥石 政幸	西村 秀紀	(呼吸器外科休診)	砥石政幸 (呼吸器) 沖田浩一 (消化器)
	関野 康 (午後)	-	沖田 浩一 (午後)	-	-	佐近雅宏 (消化器) 関野 康 (外科) 村中 太 (外科)
整形外科	○松田 智 南澤 育雄	松田 智 竹山 和昭 藍葉宗一郎	- 藍葉宗一郎	○松田 智 竹山 和昭	- 南澤 育雄	松田 智 (上肢・末梢神経) 南澤育雄 (骨折・リウマチ性疾患・股関節)
	○信大医師 ○藍葉宗一郎	○信大医師 ○南澤 育雄	○竹山 和昭 ○南澤 育雄	○信大医師 -	○藍葉宗一郎 ○竹山 和昭	竹山和昭 (脊椎・関節疾患) 藍葉宗一郎 (整形外科一般)
	○滝 建志 池上みのり	○信大医師 池上みのり	○滝 建志 池上みのり	滝 建志 池上みのり	○滝 建志 池上みのり	
形成外科	○滝 建志 池上みのり	○信大医師 池上みのり	○滝 建志 池上みのり	滝 建志 池上みのり	○滝 建志 池上みのり	
脳神経外科	○竹前 紀樹 徳重 一雄	竹前 紀樹 ○市川 陽三	○竹前 紀樹 (頭痛外来初診日)	竹前 紀樹 ○徳重 一雄	○市川 陽三	竹前紀樹 (脳腫瘍・脳血管障害・頭痛) 徳重一雄 (脳腫瘍・脳血管障害・頭部外傷) 市川陽三 (脳神経外科一般)
皮膚科	齋木 實	齋木 實	齋木 實	齋木 實	齋木 實	
泌尿器科	岡根谷利一 中山 剛	上垣内崇行 西澤 秀治	岡根谷利一 上垣内崇行	中山 剛 西澤 秀治	岡根谷 / 西澤 (交代) 上垣内崇行	岡根谷利一 (悪性腫瘍・前立腺肥大) 西澤秀治 (小児泌尿器) 中山 剛 (神経泌尿器科・前立腺肥大・尿道結石) 上垣内崇行 (尿路結石・前立腺肥大)
婦人科	森 篤 ○西澤千津恵	○信大医師 -	○森 篤 西澤千津恵	○森 篤 西澤千津恵	○西澤千津恵	森 篤 (悪性腫瘍・不妊症) 西澤千津恵 (婦人科一般)
眼科	風間 淳 -	風間 淳 信大医師	風間 淳 -	風間 淳 信大医師	風間 淳	風間 淳 (眼科一般)
耳鼻いんこう科	野村 康	野村 康	休診	野村 康	野村 康	
放射線科	休診	橋田 巖	休診	橋田 巖	橋田 巖	橋田 巖 (放射線治療)
歯科・口腔外科	○楠 公孝 田村 稔	○田村 稔 楠 公孝	○楠 公孝 田村 稔	○信大医師 -	○田村 稔 楠 公孝	田村 稔 (口腔腫瘍) 楠 公孝 (口腔外科)

*退職・三月三十一日付

医師人事異動

小児科科長 田村 秋穂
(県立須坂病院へ)
外科科長 宮川 雄輔
(信州大学医学部へ)

麻酔科科長 田中 聡
(信州大学医学部へ)
呼吸器科医師 吾妻 俊彦
(篠ノ井総合病院へ)
消化器科医師 武田 龍太郎
(国立病院機構長野病院へ)
泌尿器科医師 皆川 倫範
(信州大学医学部へ)

*新任・四月一日付

麻酔科医師 坂本 明之
(長野赤十字病院へ)
歯科・歯科口腔外科医師 宮原 貴彦
消化器科科長 越知 泰英
(信州大学医学部より)
小児科科長 池野 一秀
(県立須坂病院より)
外科医長 佐近 雅宏
(新町病院より)
麻酔科医長 柴田 純平
(信州大学医学部より)
麻酔科医長 加藤 幹芳
(信州大学医学部より)
泌尿器科医長 上垣内崇行
(聖路加国際病院より)
呼吸器科医師 山崎 誓一
(信州大学医学部より)
消化器科医師 丸山 雅史
(飯山赤十字病院より)
歯科・歯科口腔外科医師 楠 公孝
(小諸厚生総合病院より)
循環器科医師 中嶋 博幸
(長野市民病院研修医)

長野市民病院へのお問い合わせ

〒381-8551 長野市富竹1333-1
TEL 026-295-1199 FAX 026-295-1148
ホームページ http://www.hospital.nagano.nagano.jp/

財団法人 長野市保健医療公社
長野市民病院

■発行人：長田敦夫
■編集：長野市民病院
広報誌編集委員会